

顔の見える木材での快適空間づくり事業

【テーマ】 サステナブルな循環型ビジネスの構築

背景と目的

【背景】

・海外インテリア製品輸入増加と国産家具の低迷と森林伐採規制が強化に伴う輸入材の高騰
住宅着工件数減少に伴う家具需要の低下と顧客ニーズの多様

【目的】

・目的に応じた人が滞在可能な最適空間にA材杉利用による海外製品との差別化と快適な空間提案による新たな市場開拓を目的とします

対象とするA材丸太を原材料とする付加価値の高い木材製品

- 大川家具が作る小屋(アウトドアモバイル家具)
- 大空間木質化のルームインルーム、パーソナルスペース
- 家具類およびインテリア製品

写真・図等

大川家具が作る小屋のイメージ



大空間木質化のイメージ



家具類のイメージ



事業実施主体

協同組合福岡・大川家具工業会

実施体制・連携グループ

- 協同組合福岡・大川家具工業会
事業実施主体として本事業の企画運営・進捗、経理管理、会議開催、事業報告等を実施
- 協同組合福岡・大川家具工業会 地域材開発委員会
地域材を活用した家具製作、成果発表実務実施
- 国産早生樹連絡会
国産早生樹、国産広葉樹利活用のための助言
【会長】松村順司(九州大学教授) 【運営委員長】中ノ森哲朗(パナソニックエコソリューションズ総研)
【委員】横尾謙一郎(熊本県林業研究・研修所部長)、佐保公隆(大分県林業水産研究指導センター)
協同組合福岡・大川家具工業会地域材開発委員会 他
- 福岡県内の森林組合等
広葉樹、A材杉の安定供給への協力
八女森林組合、糸島市

事業内容 (利用拡大に向けた具体的な実施項目)

- ① 広葉樹、A材杉の確保、家具材への加工処理
福岡県内の森林組合協力の下、地域の広葉樹とA材杉を確保します。
家具に適する材の開発・加工を行います。
- ② 作成する試作品の企画デザイン開発
小屋、ルームインルーム、パーソナルスペースの建築設計士およびデザイナーの選定と試作品開発を行います。
- ③ 試作品作成事業者の選定と試作品の作成
当組合員企業より試作品の作成事業者を決め、試作品の作成を行います。
- ④ パンフレット作成
試作品完成後、成果発表の展示会のためのパンフレットを作成します。
- ⑤ 成果発表 (展示会への出展等)
ジャパンホーム&ビルディングショー、アイラブホームフェア2020in福岡、福岡県庁よかもんひろば
- ⑥ 森林を持つ九州の自治体と循環型ビジネスモデルの構築
森林を持つ自治体と大川市とが手を組み、大川家具が九州の木工加工拠点とし、川上から川下までが一連となった植樹活動を行うことで循環型産業の構築を目指します。

スケジュール

